
在シカゴ総領事館Eメールマガジン

《第 87 号》 3/27/2012

◎目次

- 1. 安全上のお知らせ
 - (1) デビットカードのスキミング被害に関する注意喚起について
 - (2) 「安全の手引き」改訂について
 - (3) 全米・カナダ邦人安否確認システムの終了について
- 2. 領事手数料の改定とお支払い方法について
- 3. 当館入居ビル外来者用駐車場使用停止のお知らせ

=====

1. 安全上のお知らせ

=====

(1) デビットカードのスキミング被害に関する注意喚起について

イリノイ州アーリントンハイツ警察は、過去一年間、同市を含むシカゴ北西部の郊外において、デビットカードを不正に利用され現金を引き出される被害が増えていると警告しています。同警察によりますと、犯人は東ヨーロッパ系の詐欺集団に関係しているとみられ、本物に見せかけたカードリーダーを本来のカードリーダーの上に覆い被せてカードの番号を盗み取り、その後、ATMで現金を窃取しています。被害事例の中には、被害者の暗証番号を盗むために、犯人がキーパッドを取り替えたケースもあります。同警察はメールマガジンや報道で犯人の写真を公開して、現在行方を捜しています。

同警察は、このような被害を防ぐために、ATMのカードリーダー及びキーパッドの見た目や触った感じがどこか普段と異なっていないか注意するよう呼びかけると共に、ATM付近で、いかにも取り付けたカードリーダーに何枚ものカード番号が読み取られるのを待っているかのように不自然に長時間待っている人がいた場合、警察に通報するよう呼びかけています。特に、カードリーダーは両面テープ等で簡易的に固定されているだけです。カードを挿入する部分の機械が触ったときにがたつくようだと偽物のカードリーダーである可能性があるとのこと。犯人は、カードリーダーを本物と取り替えるわけではなく、偽物を本物の上から覆い被せるだけです。利用者がお金を下ろす際には問題はなく、利用者は不審点に気付かないまま、カード情報を盗まれているとのこと。

同警察によりますと、偽カードリーダーは、銀行内、路上等、あらゆる場所にあるATMに設置されているとのことですので、銀行内のATMが必ずしも安心というわけではないようです。

アーリントンハイツに限らず、この種の犯罪は全米で発生していますので、十分お気をつけください。

アーリントンハイツ警察では、メールマガジンを発出して、本件のような犯罪情報や犯罪発生地を地図で示した犯罪マップを随時発出しています。詳しい登録方法は下記サイトをご参照願います。アーリントンハイツ及びその近郊に住居や職場がある方は、ぜひ登録して積極的な安全情報の入手に努めてください。

【アーリントンハイツ警察メールマガジン登録方法】

<http://www.vah.com/assets/1/documents/policeCitizenObserver.pdf>

(2) 「安全の手引き」改訂について

当館では、在留邦人の皆様の安全対策として「安全の手引き」を作成し、毎年改訂しています。この度、3月1日付で最新版を改訂しました。この手引きには、最近の治安情勢、安全対策のための注意事項、緊急事態発生時の対応要領等が記載されていますので、当地に来られてまだ間もない方はぜひご覧いただき、ご自身の身を守るための参考としていただければと思います。また、当地居住歴が長い方にも、今一度ご自身の防犯対策を見直すきっかけとして一読していただければ幸いです。手引きは、当館領事窓口にも備え付けてあるほか、下記の当館ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/tebiki2012.pdf> (PDF)

(3) 全米・カナダ邦人安否確認システムの終了について

全米・カナダ邦人安否確認システム（以下、「全米システム」）は、全米・カナダ地域で発生する大規模災害時において、被災地付近に所在する邦人が日本国内の家族等のためにメッセージを残し、これを国内の家族が聞くことで安全の確認ができることを目的として、2006年9月に導入されました。

同システムは、2007年10月の米国カリフォルニア州の大規模山火事等、全米・カナダ地域での大規模緊急事態に際して邦人の安否を確認するための手段の一つ（いわゆる伝言ダイヤル）として活用されてきました。

その一方で、外務省海外安全ホームページ上においては、昨年7月にオンライン安否照会システム（以下、「安否システム」）が開設され、全米・カナダ地域のみならず、全世界で発生する大規模緊急事態に際して、オンラインにて邦人より照会を受け、外務省と在外公館で情報を共有しつつ、安否確認を行うことが可能となりました。

そのため、「全米システム」につきましては、本年3月末日をもちまして終了することとし、海外での大規模緊急事態に際した邦人の安否照会につきましては、「安否システム」をご利用いただくか、従来通り、外務省又は在外公館への電話等の連絡による安否照会をしていただくこととなりますので、お知らせいたします。

なお、「安否システム」は、大規模な緊急事態等が発生した際にのみ、事案を特定して、立ち

上げられるものであり、通常（平時）はホームページ上に利用案内のみが掲載されます。

詳しくは下記ウェブサイトをご覧ください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/online.html

近年、日本人が海外旅行をする機会が増え、海外における自然災害や事故、テロ事件など緊急事態に遭遇する可能性も増えています。そのような際には、その地域に旅行・滞在されている方が、本邦のご家族、知人・友人に自らの安否・所在を直接連絡し、家族等を安心させることが最も効果的です。そのためにも、海外に渡航される方は、旅行中の日程・連絡先を必ず本邦の家族等に残しておくとともに、旅行の間も、家族等との連絡を絶やさないでおくことが大変重要です。しかしながら、そのような方法による連絡が困難な場合もあります。“安否システム”は、そのような場合に、通常の電話による照会に加えて、オンラインでも安否を照会・伝達できる有益な手段として活用いただけることを期待しています。

=====
2. 領事手数料の改定とお支払い方法について
=====

4月1日をもって領事手数料が改定されます。

4月1日以降に当館が正式に申請を受理した旅券、証明、査証につきましては、新料金が適用されますので、ご注意下さい。

なお、手数料のお支払いには、現金をご用意下さい。マネーオーダーによる支払いも可能ですが、パーソナルチェック、クレジットカード等のご利用になれませんので、ご注意願います。

平成24年度領事手数料につきましては、下記の当館ウェブサイトをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_fee24.pdf (PDF)

=====
3. 当館入居ビル外来者用駐車場使用停止のお知らせ
=====

当館が入居しているOlympia Centreの外来者用地下駐車場は、現在改修工事のため使用できません。工事期間（～6月10日（日）までの予定）中に当館に来館される方の駐車場につきましては、John Hancock Centerの駐車場（John Hancock Parking Facility）が割引料金（12時間まで\$14）で利用できますので、お知らせします。来館者の皆様には御面倒をお掛けしますが、御了承のほどよろしくお願いたします。

詳細は下記の当館ウェブサイトをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/parking_120228.pdf (PDF)

=====
◆在留状況・連絡先等の変更があった場合◆

在シカゴ日本総領事館では、テロや大規模災害などの緊急事態発生時等に日本人の皆様には直ちに情報の提供ができるよう、在留届を提出して頂いた方の在留状況・連絡先等の確認を行っています。転居やご帰国などにより在留届に記載された事項（住所、電話番号、メールアドレス、家族構成等）に変更があったものの、未だ当館へ変更届を提出していない方は、氏名（漢字およびローマ字）と生年月日を明記の上、変更事項を当館までご連絡下さい。

変更の届出を行っていないと、在留状況等を確認することができず、緊急事態発生時等に日本総領事館から情報の発信が行えませんので、必ず変更の届出を行うようお願いいたします。

◆パスポートの有効期間をご確認下さい◆

パスポートの申請から交付までには時間を要しますので、日頃から現在お持ちのパスポートの有効期間をご確認の上、早めの手続きをお願いします。パスポートを含む当館の領事業務につきましては、当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html

<受信中止・Eメールアドレスの変更>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/emailchange.htm>

<バックナンバー>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/backnumber.htm>

<在シカゴ日本国総領事館>

E-mail: ryoji@japancc.org

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/index.jp.html>

Tel: 312-280-0400

Fax: 312-280-9568
